

「にじの丘学園 通学に関するアンケート」 へのご協力をお願い

この夏、瀬戸子育て連絡会(通称はぐねっと)では、瀬戸市に対して「にじの丘学園や瀬戸市の学校についての要望書」を提出しましたが、それに加えて、にじの丘学園の通学について、保護者のみなさまにアンケートを行うことにしました。

今年開設されたにじの丘学園への通学方法をめぐっては「路線バス通学は大変！」との声が多く聞かれています。今、子どもたちは、コロナウィルスへの対応で、学校生活に不安と不自由さを感じ、密にならないためのガマンを強いられています。この夏の急な猛暑で、熱中症への心配も重なってきます。

子どもたちの安全と健康を守るためにも、実態をくわしく把握したいとの思いでアンケートに取り組もうと考えました。

アンケート内容は、下にある QRコード をクリックしてください。
主な中身としては、

- ・お子さんの学年、統合前の学区、
- ・通学方法、バス通学を希望した理由、徒歩通学を希望した理由
- ・家からバス停までの徒歩時間、家から学校までの通学時間
- ・通学時間や通学手段の変化で、お子さんや保護者の方への影響は？
- ・通学で困ったこと、その相談方法
- ・通学以外で困っていること



アンケート結果は集計して、瀬戸市や議会に届けていきたいと思います。
アンケートの締め切りは9月30日です。 回答内容については個人が特定しないように
充分配慮しますので、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

瀬戸子育て連絡会はぐねっと事務局

アンケートはこちらへ

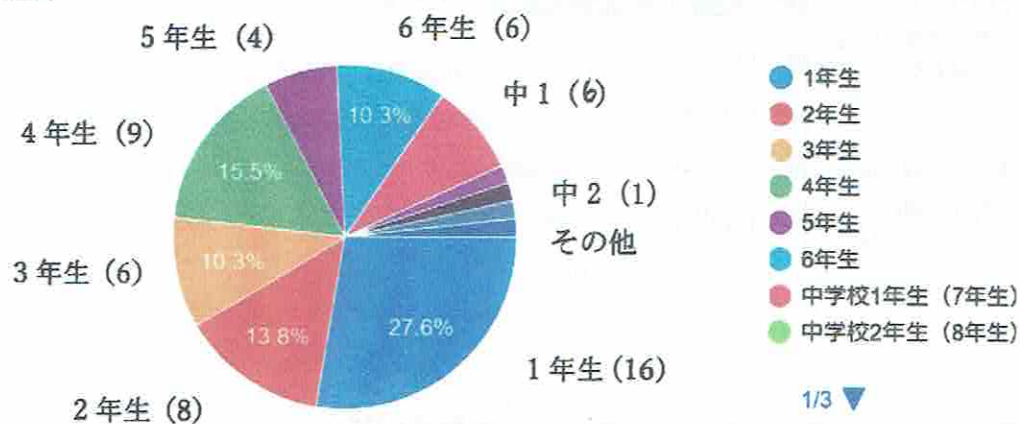


にじの丘学園通学アンケート（中間報告）

2020. 9. 2 瀬戸子育て連絡会

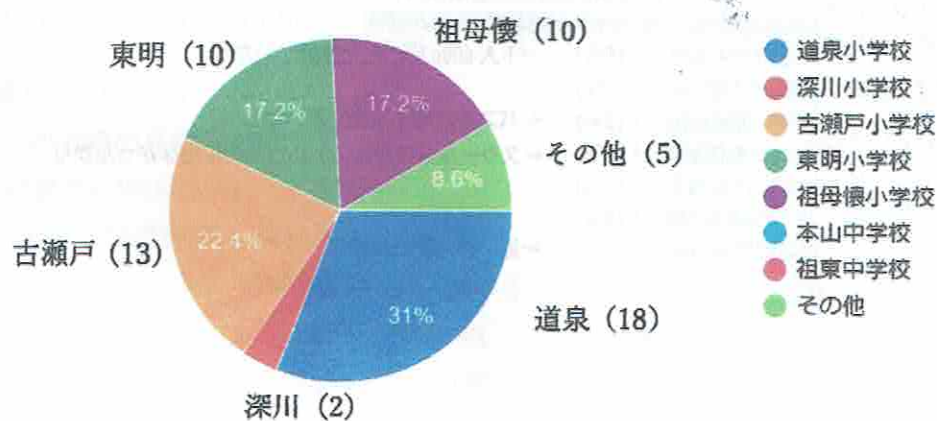
子どもさんの学年を教えてください

58 件の回答



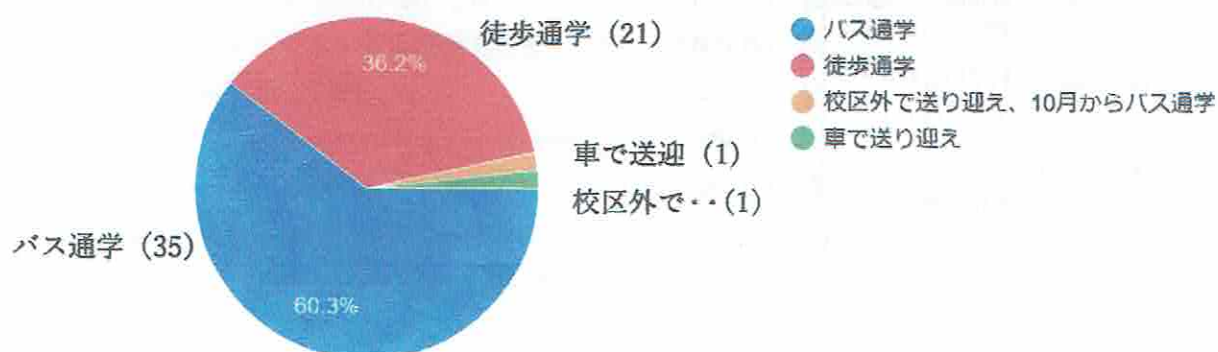
学校が統合される前の学区を教えてください

58 件の回答



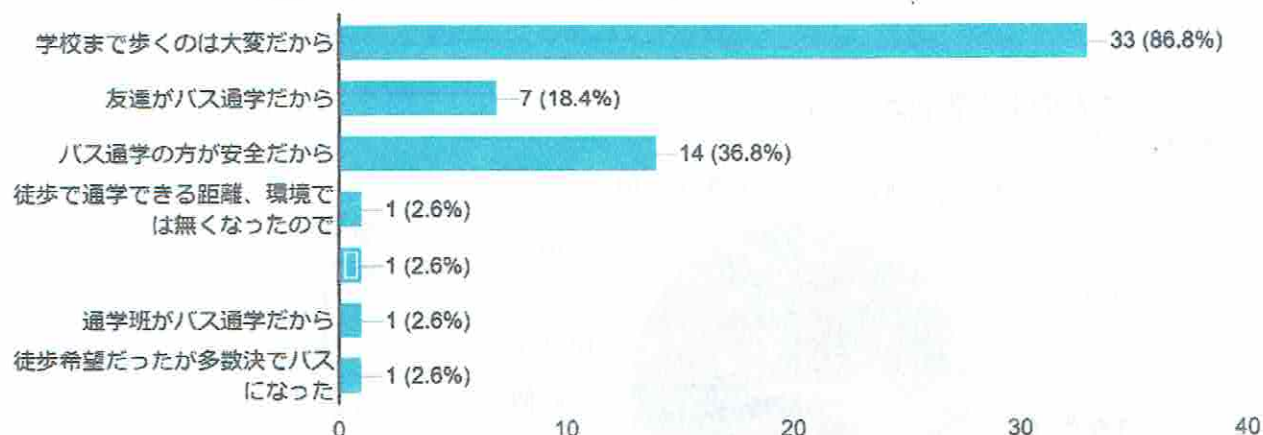
通学方法について教えてください

58 件の回答



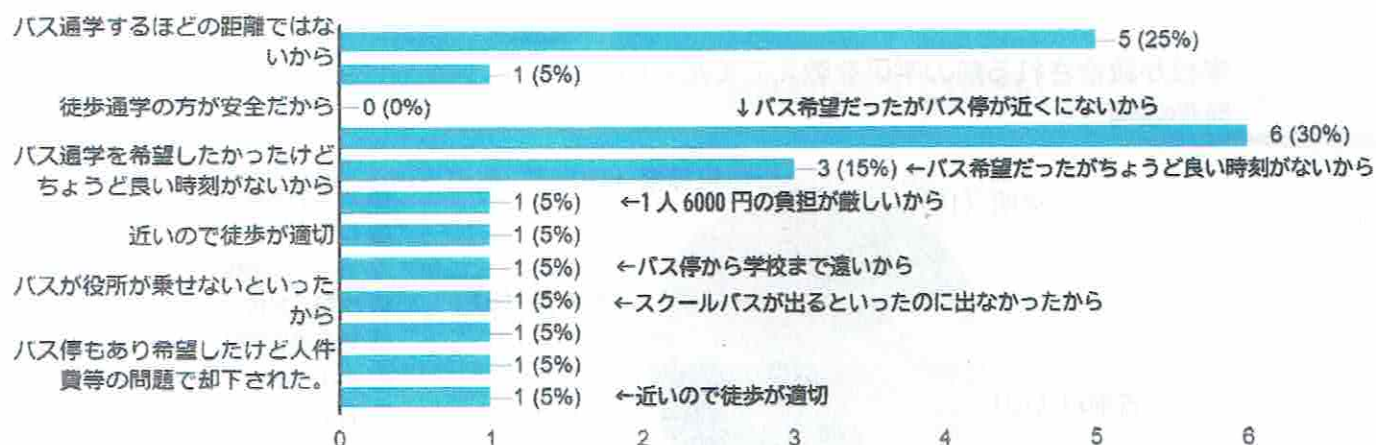
バス通学を希望した理由を教えてください。 ※複数回答可

38 件の回答



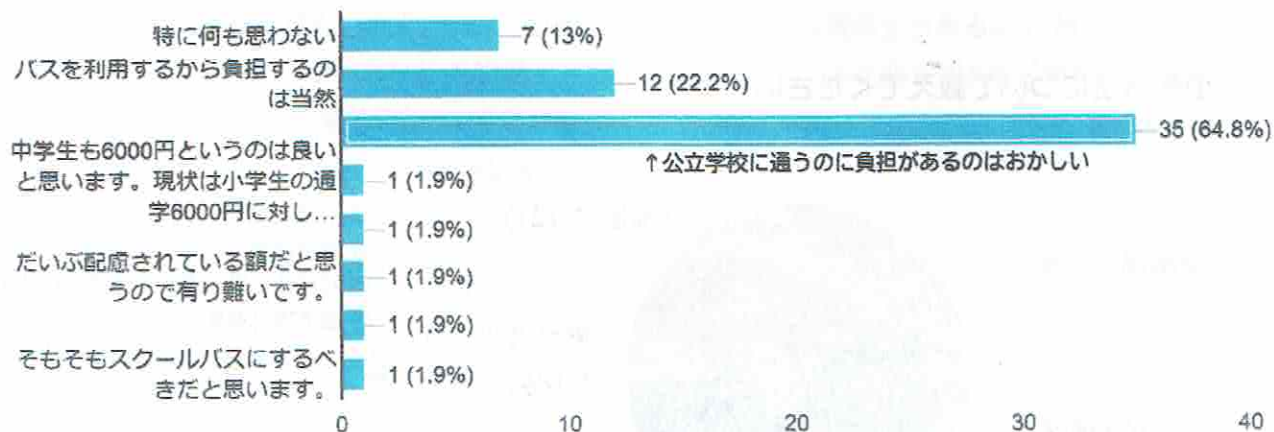
徒歩通学を希望した理由を教えてください ※複数回答可

20 件の回答



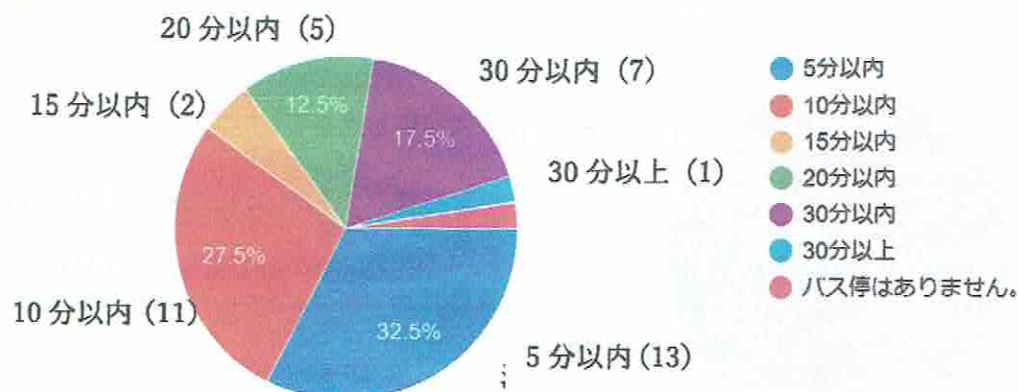
バス通学に年間6,000円の負担が発生することをどう思いますか

54 件の回答



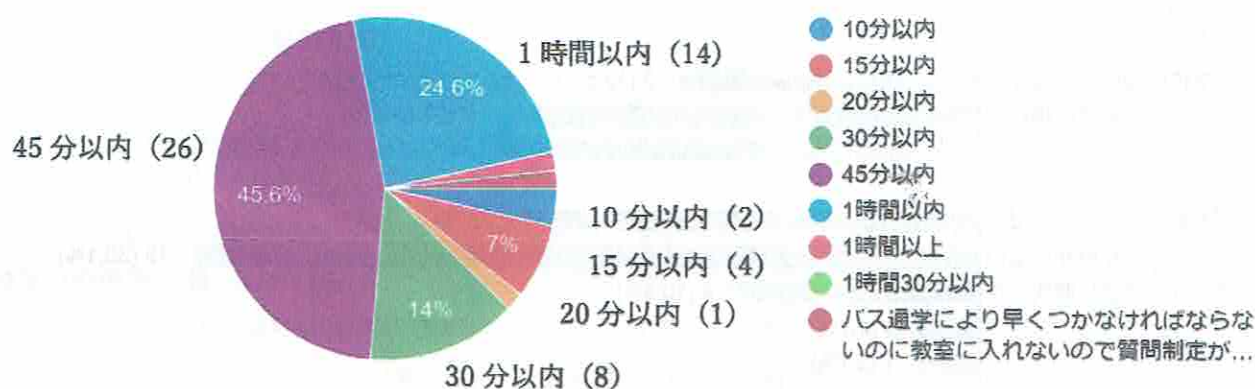
バス停まで家から徒歩で何分くらいですか（バス通学の方）

40 件の回答



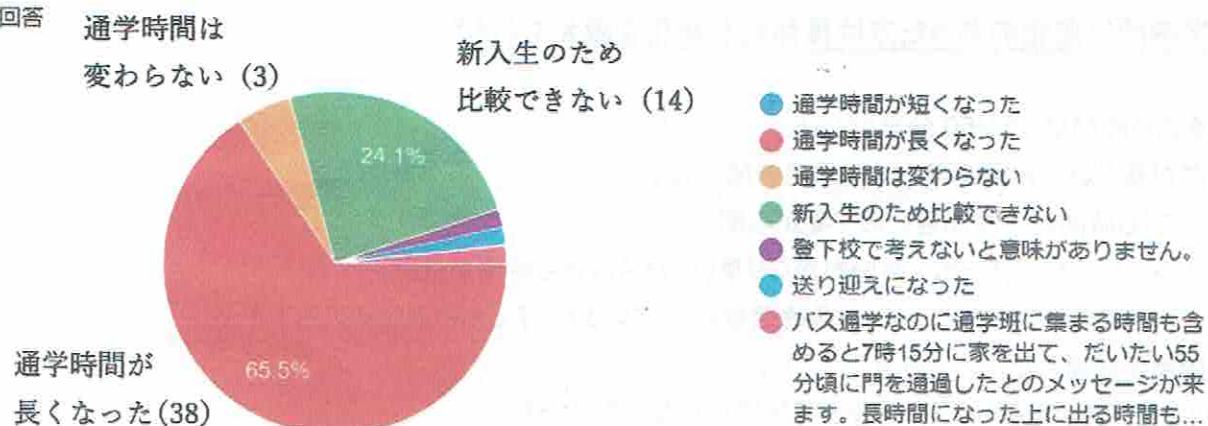
家から学校まで登校に何分くらいかかりますか（バス通学・徒歩通学）

57 件の回答



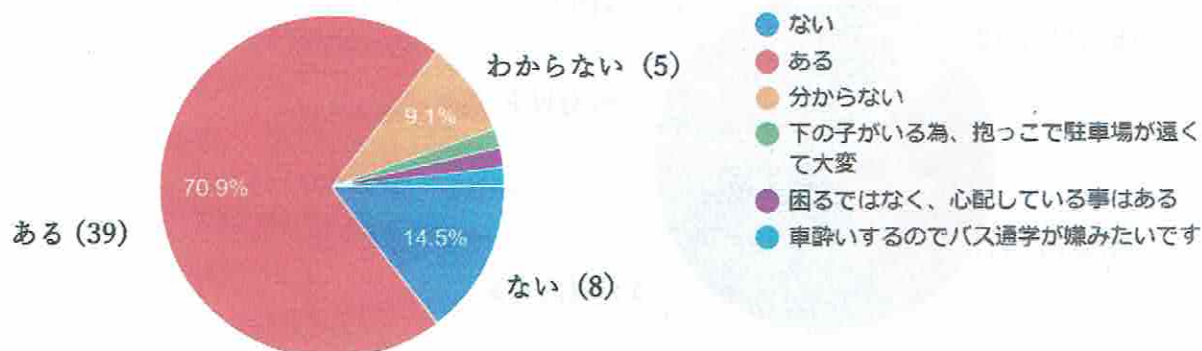
学校が統合されたことにより通学時間にどんな変化がありましたか

58 件の回答



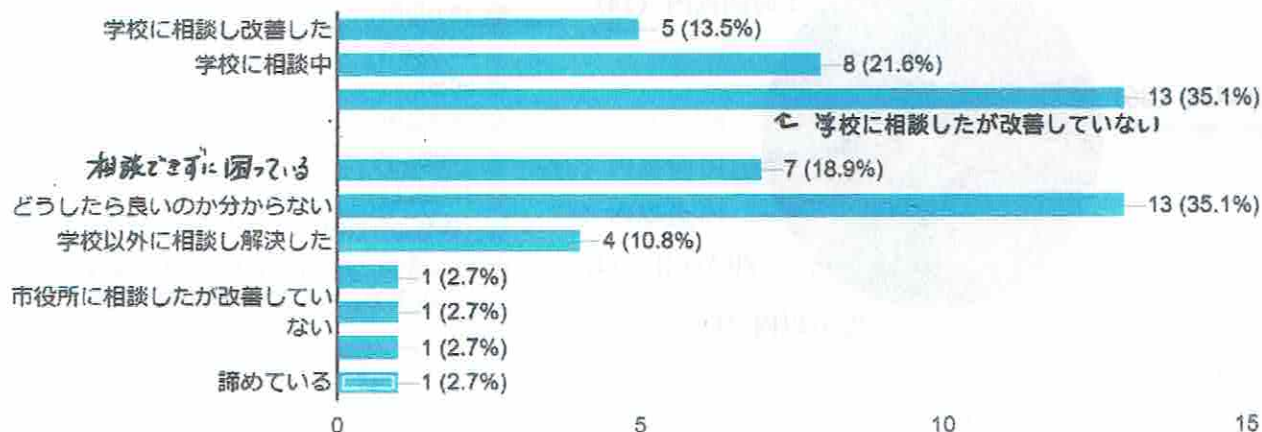
通学で子どもさんや保護者の方が困った（困っている）ことはありますか

55 件の回答



通学で困った（困っている）ことはどのように対処していますか？ ※複数回答可

37 件の回答



通学時間に変化のあった方は具体的な変化を教えてください

- ・家を出る時間が 15～50 分早くなった。
- ・距離が長くなり、出発が早くなり、帰宅時間が遅くなった
- ・帰ってくる時間が 1 時間遅いので冬が心配。
- ・バス停が遠いので家を出る時間がかかなり早い。バスの待ち時間が長い。
- ・朝の出るのもかなり早くなったし、長時間歩くことになって、子どもの負担が大きすぎる。
- ・危険箇所が増えた。歩く時間も増えた。
- ・コロナでバスが増便した分、家を出る時間がかかなり早くなった。
- ・1 時間早くなった。早いバスに乗らないといけけないので、通学時間以上に早く出発しないといけけない。

通学時間や通学手段の変化が子どもさんの学校生活や日常に影響があったと思われますか。

- ・精神的にも体力的にも限界があると子供から聞いた。
- ・通学で非常に疲れている。遊ぶ時間が減った。通学時に危険がふえた。不審者情報が多い。
- ・バス通学ですが、バス酔いするみたいです

朝

- ・朝が早くなった事で朝ご飯をしっかり食べなくなった。朝に時間の余裕がない。
- ・朝家を出るのが早い。バス通学なのにバス停まで遠すぎる。
- ・毎日の登下校を徒歩で30分(急な上り坂、猛暑、大雨の日)はとても大変で苦痛に思うことが多く学校へいきたくないと言う事がある
- ・朝、通学するだけで疲れている。猛暑で余計に、朝から行きたくないと言う。送迎を懇願される。
- ・バス停がなくて徒歩通学のため、朝早く起きて早く朝ごはんを食べて遠い距離を歩かなければならない。お昼ごはんの時間が遅いのでお腹が空くのも心配。
- ・毎日ヘトヘトで学校に着いたら授業にも集中出来ないし、早くに朝ごはんを食べるので二時間目にはお腹が空く。
- ・時間を気にしながら朝の準備ができるようになった

帰り

- ・帰宅後疲れ果てている。(多数回答)
- ・長い距離を歩くため、クタクタで汗びっしょりで帰ってきて、夜ご飯も食べずに寝てしまう。
- ・朝早く、帰りが1時間も遅くなったため、家に帰って来て疲れきっている。
- ・帰りは一番暑い時間には下校で倒れそうなくらいあせだく
- ・帰りに乗車するバスがわからなくなって間違えて乗ってしまい混乱していた。
- ・学校までの距離が長くなったが、バス通にかわったので、今まで通っていた通学と変わらなく登下校できている。
- ・朝早く、5時間授業でも帰りが遅いので帰ってからゆっくり休憩する時間もなく宿題、明日の準備で子供が大変。
- ・家に帰ってから習い事までの時間が短くなり、宿題をやったりしているとすごくバタバタする。一息つく時間もない。
- ・バスでの帰りが遅くなったので、毎日学校から帰っても外へは遊びに行かず、インターネットを通じてゲームで友達と遊ぶようになってしまいました。
- ・バス停まで遠いから朝早く、帰日も授業が終わってからバス停でバスが来るのを待って帰ってくると遅くなり、宿題や明日の準備等時間に追われて、帰ってからゆっくり休憩させてあげる時間もない。
- ・学校が変わったのでもちろん様々影響はあったが、子どもたちは変化を柔軟に受け入れ対応できている。
- ・習い事の時間に間に合わず、習い事を辞めたり、お迎えをすることが増えた。朝の準備に余裕がなくなった。



通学時間や通学手段の変化が保護者の方へも影響している場合は具体的に教えてください

- ・朝起きる時間が早くなった。
- ・朝が忙しい。時短の通学路を歩かせようと思うと見守が必要。
- ・朝が早い事で慣れるまではバタバタし大変でした。曜日によって帰宅のバスの時間が違うのでややこしい。
- ・登校時、バス停付近が危険で1学期の間毎日見守っていた。
- ・工事により獣が追いやられ毎日のように出没する為付き添いをするようになった
- ・家が増え、車の量が以前より増え通学路が騒々しくなった、工事が多いため不特定多数の人や車が出入りする、

迎え

- ・お迎えをすることが増えた。(多数回答)
- ・体力消耗するのでお迎えが増えた。朝の支度が早まり、忘れ物など、気にかけてやる余裕がなくなった。
- ・徒歩で長い時間歩かせるのが心配で、お迎えに学校近くまで歩かないといけなかったことが増えた
- ・兄弟で帰りの時間が違うので、何度も行ったり来たりが大変です
- ・帰りのバス停からの信号のない横断歩道が危険なので見守りのため迎えに行っている。
- ・帰り道が一人なので迎えに行くことがある。来てほしいと言われてもにすぐにはいけず、時間のやりくりが大変。
- ・迎えに行く道が遠くなった。送り迎えがたまにしんどい。
- ・暑さや山道等がかわいそうで、あきらかに送迎が増えた。バスさえあれば...
- ・児童の下校は、通学に名鉄バスは小さな子供には大変なので、高齢の祖母が行っています。

通学時間だけは、名鉄バスで学園前のバス停経由を検討して下さい。

- ・心配が増えた。送り迎えが駐車場が遠すぎて不便
- ・お迎えのときに下の子を連れて、雨天だと大変。



旗当番

- ・旗当番でバス停前の横断歩道まで行かなければならず、忙しい時間帯なので各家庭の負担が多いと思う。
- ・朝の旗当番の時間が早くなるし 学校が遠くなり心配で見守りに行くことが増え仕事が増えた
- ・旗当番が増え場所も遠いので大変負担になっている。
- ・登下校で横断歩道を渡る時間や人数が変わるので見守りが大変です。
- ・出勤前や、仕事から帰宅後に通学班の付き添い登下校が増え、負担が増している。家事や仕事時間そして体力的にも影響を受けている。
- ・朝の見守り当番の負担が大きい。我が子が家を出る前に見守りのため家をでないといけないので、家の鍵を閉めて子供が登校することがとても不安です。年に数回、1週間の当番ですが、防犯上とても怖いです。
- ・通学の安全を保護者・地域で守っていこうという意識が強くなった。
- ・前は子どもより自分の方が早く出勤していたので、子どもがきちんと学校に出発しているか多少心配だったが、今は子どもの方が早く出発するので有り難い。
- ・通学路の草むしりの負担が大きい ・市が必要最低限の通学路草刈りを何度か言わないとやってくれない。

通学で困った(困っている)ことがある方は困り事を具体的に教えてください

- ・通学時間距離が長くなった。(多数回答)
- ・50 分かけて歩くこと
- ・通学時間が倍になり子供の負担が大きい。
- ・遠方になって、安全性が心配
- ・通学路の安全が確保されていない。(多数回答)
- ・歩道がなく車とすれ違う時が怖い。車がスピードを出せない道路に制限してほしい。
- ・不審者がいたり、通学路に歩道がなかったり、喫煙者がバス停周辺にいたり、日没時刻近くの下校の危険性があるなど、安心、安全がない通学をしなければならないことに困っている。
- ・人氣が少ない場所も夏場はいいが冬は帰りが薄暗いときけん。
- ・①塩草町 1 号公園 2 号公園あたりの住宅街に家が急激に増えたが未だに街灯が少なく夜は真っ暗になってしまい怖い ②野犬や猪が頻繁に出る



- ・通い始めて最初の頃に熱中症になりかけた。
- ・炎天下歩いていると、熱中症にならないか心配。暑い日は傘さし登校をさせてほしい。
- ・暑い中の登下校で、熱中症を心配しているが、学校からの傘さし登校のOKが出ていない。
- ・帰り道の子供たちの人数の把握を先生がしていない。
- ・沢山で歩くので色々なトラブルが起こっている。高学年と低学年の歩くペースなど。
- ・一年生だけで徒歩下校があること
- ・登校時は通学班で行くので良いが、下校時は学校からバス停までひとりで歩く時があり、(もしもの)不審者などへの不安を言ったりしているので、下校時の通学班を作って欲しい。
- ・いつまで、どこまで保護者が付き添うべきか。集合時間に来なければ出発と言うが、その判断は誰が行うのか。
- ・子どもたちは頑張って登下校しているのに「上級生が下級生の面倒を見てない、にじの丘の生徒として恥ずかしい行動をしろ」などと書いてあるプリントを渡された。頑張ってる子どもたちにこれ以上頑張れとは言えない。



バス

- ・バス代1人6,000円の費用負担が厳しい。
- ・バス停前の横断歩道への道が危険(多数回答)
- ・バス停からの信号のない横断歩道が危険で、子どもだけで渡らせるのが心配です。
- ・バス停付近は歩道もなく朝は交通量が多く、大型トラックが通る場所を子どもが歩かなきゃ行けないので、交通事故にあう確率が高い。朝は通勤の方も時間がないのかスピードが速い。
- ・バスになったことで帰宅時間が遅くなり、これから冬に向かうと日が短くなるため、防犯上とても不安です。
- ・バス停で待っている間トイレに行けず、困った。
- ・体調が悪くなったとき
- ・バス停での待ち時間が長く、バス停での待機児童が多くて日陰に入ることができない子供がいる。
夏の時期は熱中症になりそうです。
- ・バス停に屋根が無いので雨の月曜日など大変です
- ・東明町のバス停に朝見守りがいない事。(多数回答)
- ・東明町のバス停に、朝見守りの方がいないので本当に困っている。車のすぐ横をガードレールも無しで渡るので、子供達もこわいと言っている。親で見守るにも、仕事をしている人も多いので限界がある。
- ・バス停までの距離、雨の日は傘をさして歩道がない場所を歩くので交通量が多い所は危険。(東明町バス停回り)
- ・バス停まで遠すぎて朝早い。人気のない場所があったり天気が悪い時は足場が悪かったり、東明町バス停の付近は大型トラックが通るのに歩道が確保されていないから危ない
- ・東明町のバス停前は朝の通勤時間車両の往来も多いし、歩道が狭い為危険。さらに大型トラックも走る為通行の時間制限などとして対応してほしい。
- ・祖母懷交差点は交通量が多い。一学期は見守りボランティアの方がいてくれたので安心だったが、二学期からいなくなるとのこと。PTAのボランティアではなく、学童擁護員を配置してほしい。
- ・交差点を歩車分離式にするか、右折用の矢印信号を設置してほしい。道路の中央分離帯や歩道のガードレールの植栽に雑草が茂っていて、見通しと景観が悪い。反対側からだと子どもが歩いていることも確認できず、事故の危険とともに、変質者が子どもを物色する可能性もある。こまめに除草・剪定などの手入れが出来ないのなら、植栽そのものを廃止する検討をしてほしい。
- ・通学時間帯だけでも本数を増やしてもらるか近くに有るバス停を使えるなりして欲しい。
- ・一年生なので徒歩だと大変なのでバスが乗れると安心です
- ・バスが密で、定員オーバーのバスに子供を乗せて行くのは良いことなのでしょうか？このままで良いのか...
- ・特に帰りのバスの時間が部活終了時間に沿わず、歩いて帰ってくる人が多い



- ・通学路に(廃校となった)学校の運動場横断が含まれていて、雨が降ると大変。バスに乗るグループを確認する人がおらず、違うバスに乗ってしまった子供が何人かいる。
- ・特に帰りのバスの時間が部活終了時間に沿わず、歩いて帰ってくることが多い
- ・土曜日や夏休みの部活後の時間帯のバスが全くない
- ・任意である学校行事(夏休み中の勉強会など)に参加するのに、行き帰りのバスの時間を考えて参加させなければいけない事と、バスの時間によっては参加できない・バスに乗れたか否かを心配する必要がある。
- ・様々あるが、それを学校任せ・行政まかせ・地域任せにせず、みんなで解決していくことが大切だと思う。
- ・バス停まで遠すぎる。バス通学の意味がない。赤津口から赤津・赤津にじの丘までのバス通学にしてほしい。
- ・家の近くに(赤津口バス停)があるのにかなり遠いバス停まで歩かされている、通学路で危険な場所がある。
- ・バス停があるのにバス通学を許可してくれない。
- ・現在のバス停よりも近いところにもう一つバス停が有るのにそこではなく遠く、危険な場所を通っている
(危険な場所とは古い学校の校庭を横切ること、夏場はともかく冬場は人気の無いところを通らざるを得ない)
- ・9年生までこんな大変な状態で通学させるのは可哀想。せっかく綺麗な学校になったのに、こんな通学方法では評判も悪くなり、とても他の人にお勧めできない。



通学以外で困った(困っている)ことはあれば具体的に教えてください

- ・新しい制服をそろえるのが負担。今までなら上の子のお古があるのに使えなくて残念。
- ・お迎えのときに下の駐車場に車を停めて行くが、上の来賓用駐車場に停めている人がいます。暑い中、汗をかきながら歩いている横を車が通ると見ていてイライラする。上にもっとたくさん駐車場を確保してほしい。
- ・お迎えに行く時に指定の駐車場が満車で止めれず困る。下の子(幼児)を抱っこして指定の駐車場から歩くのが凄く大変です。雨の日は特に抱っこして傘もさして更にマスクもして本当に泣きそうです。
- ・学校自体も未完成、運営も中途半端なまま開校しているようにしか感じられず、そんな状態なのに子供を通学させなければならない事に困っている
- ・通学路の草刈りに積極的でない。
- ・学校に持って行く水筒は、子どもが登下校中に水分補給をするため、学校での教育活動中の水分補給は学校施設を使用することが原則だと考えます。現在は熱中症の危険もあり、こまめな水分補給が必須。冷水機の設置はO-157の関係で設置は難しいとの回答をいただきました。配布されたペットボトルを飲みきってしまうと追加はないです。せめて必要な子どもが適宜水分補給を出来るよう、無料の自動販売機(水・麦茶・スポーツドリンクのみなど)を設置する、保健室でペットボトルを配布するなど対策を求めます。
- ・学校の様子があまり伝わってきません。
- ・コロナに対していい加減だと思います
- ・コロナの問題で授業の遅れなど。
- ・学校が広すぎて休み時間に教室から校庭までが10分かかり、外へ行っても遊ぶ時間が短すぎるから、ほとんど教室で遊んでいると話しているのが心配です。
- ・教室が狭い。学校周辺が土砂災害地域がある。体育館が暑い。
- ・モアスクールが二週間前の事前予約制になり、全然利用ができない。予約の締切を3日前にするか、予約締切後でも定員に満たない場合は追加を受け入れてほしい。登録料を払っただけの掛け捨てになってしまう。
- ・全校生徒が何倍にもなって、放課がさわしく感じているようです。